



星野文昭さんの絵
「福島、JR只見線の春」

■発行

星野さんを取り戻そう！全国再審連絡会議

■発行日 毎月 15 日

■購読料 1 部 100 円（送料 80 円）

■連絡先 〒105-0004

東京都港区新橋 2-8-16 石田ビル 4 階

TEL 03-3591-8224

FAX 03-3591-8226

■E-mail qq8u2cd9@dream.ocn.ne.jp

■URL <http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/>

■賛同会員 1 口年間 3,000 円
（ニュース無料配布）

郵便振替 00110-5-155521

星野再審 ニュース 215 号



星野文昭さんに連帯のお便りを

〒779-3133

徳島市入田町大久 200-1 星野 文昭様



3・11 反原発行動'15 に 1100 人が結集（郡山市）

4 月号の紙面

3・15「意見書」提出	2
沖縄絵画展の成功を	3
拡大運営委員会で弁護団が報告	4
3月9日、ビデオ国賠控訴審結審	5
盗聴法改悪許さない3・21集会	6
3・11 反原発福島行動 15	6
徳島面会日記	7
インフォメーション	8

3・13 「意見書」提出 証拠開示の新段階へ

星野さん解放へ絵画展のうねりを

2015年の全国連鎖集会・絵画展は1月の東京・北部の会から始まって、東京なんぶ・中部、広島・府中市上下町（2・3月）、大阪・港（3月）と開催され感動を呼び起こしています。それが4・5月へと、連鎖的に波及拡大していく渦ができています。星野文昭さんの絵が見る人を圧倒的にとらえて、戦争反対に立ち上がっている人たち、非正規職を強いられて今を生きる青年の力となっているのです。

ライキで被曝労働拒否の闘いに立ち上がった動労水戸は、原発で働く労働者、避難している住民の人たち、福島共同診療所と共に生命を守る闘いに立ち上がっている人々から圧倒的な共感を得ています。

拡大運営委で熱く討論

3月13日、星野さんと再審弁護団は、東京高裁に星野さん無実の新証拠（三宅「鑑定意見書」と「意見書」）を提出しました。第2次再審請求審で証拠開示させた写真の中に、白い紙で巻かれた鉄パイプを持つ星野さんの写真があり、その鉄パイプは汚れも破損もなく真っ白で、殴打の痕跡などない星野さんの無実を証明する決定的な証拠です。再審闘争は全証拠開示・再審開始を切り開く新たな段階に突入しました。

この動労水戸支援共闘結成集会が開催された日の夕方、東京・上野で70名が参加して拡大運営委員会を行いました。最初に4人の再審弁護団が「意見書」提出の意義を鮮明に語りました。（4面、5面に掲載）

次に九州の会の秋山勝行さんが特別報告をしました。秋山さんは、Ktはじめ6人の供述と徹底的に格闘して、「供述調書」や公判証言の中に、星野さんが無実である事実が確実に出ていることを具体的に暴きました。闘志を燃やして星野さんを絶対に奪還しようと熱く語り、皆の心を奮立たせました。

3月15日、この日は昼に動労水戸支援共闘結成集会が開催されました。福島島の地で日常的に被曝を強制されている現実に対して、労働組合としてスト

議論では、全国の会からも、まだ会はないが絵画展を準備している地域からも次々と真剣な意見が出されました。いわての岡田幸助さんは、昨年末の

絵画展の波及効果でアムネスティのグループから招待を受けて講演し多くの署名を集めたこと、盛岡で宗教者を中心にした人間の復興大学で講演したところ、絵画展をやると思いがけないところに広がる報告されました。

大阪の新田和生さんは、「絵画展と星野集会をやってみて星野闘争の巨大さを実感できた。絵画を見るだけで分かる、絵画の中に魂の高さを見たという方がいた。私たちの階級的労働運動、これまでの闘い全てを表現したものとして星野絵画がある」と訴えました。

みやぎの青柳葉子さんは、「職場で署名を100筆集めた方は高経大の星野さんの後輩。彼に引張られるかたちで、宮城で5000筆の目標をたて、

労組回りに取り組んでいく」と決意を語りました。

沖縄万人（うまんちゅ）の会の山城信康さんは、「辺野古新基地建設の強行をめぐって怒りが頂点に達しているなかで、5月の沖縄絵画展にむけた実行委員会を20人で行った。県庁前のパレットくもじの絵画展を通して、沖縄で星野さんのことを知らない人がいないぐらいに、1万5千枚のチラシを使って広げて行きたい」と訴えました。

静岡からは、郵政の職場で働く青年が登場し「労働組合の再生が僕ら若者にとって使命。静岡市民ギャラリーでやる星野さんの絵画展を大成功させたい」と元気に発言しました。

3月13日、安倍政権は司法取引、証人隠蔽、取り調べの録音・録画を新たに導入した「刑事訴訟法」と、盗聴を拡大するための「盗聴法」案を国会へ提出しました。これは、全世界的規模で戦争の時代へ突入していることに対応した治安攻撃の強化そのものです。

2015年（平成27年）3月24日

えん罪訴え平和求め 星野さん 所収救う会

星野文昭さん（左）とえん罪訴え平和求め 星野さん 所収救う会のメンバー（右）が、3月24日、盛岡市で開かれた「盛岡タイムス」3月24日付けに掲載された星野さんの写真と、星野さんの絵画を手にして展示している。



「盛岡タイムス」3月24日付けに掲載

全証拠開示・再審開始を求める星野100万署名の大運動は、この攻撃を打ち破る先頭に立つものです。連鎖集会・絵画展から、9・6徳島刑務所デモに結集しよう。

辺野古新基地建設阻止！

5・5・10 沖縄絵画展の成功を

沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会 和田 邦子

5月5日から10日まで「那覇市民ギャラリー」（パレットくもじ）で「沖縄闘争で獄中40年 無実の星野さんを取り戻そう！ 星野文昭絵画展」を開きます。

「星野文昭絵画展を成功させる沖縄の会」（代表 金城幸男）が主催、「沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会」が後援です。「沖縄で星野さんのことを知らない人がいないくらいにしよう！ その沖縄の力で星野さんを取り戻そう！」というのが絵画展の目的です。実行委員会は、チラシや電話・訪問で、賛同人・呼びかけ人・賛同金集



3・21 辺野古新基地建設阻止大集会（瀬嵩海岸）

め、そして絵画展参加の呼びかけなど、全員で自分ができることを考え、パワー全開。ギャラリーでは署名・カンパ集めが禁止なので、絵画展の口座も作りました。絵の輸送料だけで約2万円、膨大な額の経費集めにも奔走中です。

3月末で20人の呼びかけ人は、労働組合・宗教者・学生・沖縄戦体験者の辺野古住民・ジャーナリスト・退職者ら多彩な方々です。ある人は「えっ、あの人まだ入っているの」とびっくり。星野さんが出所していて絵画展を開くと思っていたそうで、「まだずっとと刑務所だよ。40年だよ」と言うと、怒りを露わにされました。だからこそ絵画展を成功させよう、との思いが一層強まりました。

沖縄の怒りと高揚を実感

2月22日には名護のキャンプ・シュワブゲート前で、3月21日には大浦湾での海上保安庁との攻防を目の前にした瀬嵩海岸に3900人が結集し、辺野古新基地建設阻止の大集会が開かれました。実行委員会は絵画展のチラシをまき、私は、辺野古の海の絵を何枚も描き獄中で新基地建設阻止を不屈に

闘う星野さんと共に闘争現場に立っているという思いでカラーリーフをまき、再審署名・カンパ集めをし、多くの感動と力をもらいました。

頑張つて下さいと両手で握手してくる女性、「私はこの人の絵画展の呼びかけ人になつているのよ」と一緒に参加した知人に話す人、「さつき隣の人に説明していたのが聞こえたから」と追っかけて来てくれる人と署名板を回してくれる人、カラーリーフを読んだら内容が分かったから署名するという人、前回の闘争でカラーリーフの署名欄に署名したが回収に來なかつたと言う人には謝り、改めて署名してもらいました。

集会終了後も、沖縄各地からの労組・地域の延々と連なる団体バスに、星野ゼッケンをつけ、最後の一台まで署名への感謝と新基地建設阻止の思いを込め、手を振り続けました。バスの窓からは笑顔で手が振り返され、沖縄の怒りと闘いの高揚を実感しました。

星野闘争と辺野古新基地建設阻止！ 解雇や非正規職化と闘う力はひとつながりです。

沖縄5・15闘争要綱

5月15日 16時	辺野古現地闘争
5月16日 15時30分	5・15 辺野古現地全国集会 県民広場（県庁前）
16時	国際通りデモ
18時	沖縄県青年会館大ホール 「復帰」43年5・16沖縄集会
5月17日 13時	沖縄セルラースタジアム那覇 県民総決起大会
18時	沖縄県青年会館 星野闘争沖縄交流集会

絵画展成功のため賛同カンパをお願いします

絵画展の費用は賛同・カンパが唯一の財源です。多くの皆様のご協力を心よりお願いいたします。

一口500円（可能ならば2口以上）郵便振込

01710051166157
星野文昭絵画展を成功させる
沖縄の会

沖縄闘争で獄中40年 無実の星野さんを取り戻そう！

星野文昭 絵画展

入場無料



「沖縄、辺野古の海—平島から長島を望む」



「パレスチナ—母と娘のひと時—群」



「親子と多く春の小道」

- 5月5日（火）～5月10日（日）
- 10時～19時（最終日は17時まで）
- パレットくもじ6階 那覇市民ギャラリー
バス・モノレールは「県庁前」下車



<主催> 星野文昭絵画展を成功させる沖縄の会（代表 金城幸男）
<後援> 沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会
<連絡先> うるま市赤道 957-3 和田方
電話・FAX 098-974-9556 090-9072-7892（事務局・和田携帯）

3・15拡大運営委員会で

弁護団・新証拠・「意見書」提出を報告

3月15日の拡大運営委員会には弁護団も参加し、3月13日に東京高裁に提出した新証拠と『意見書』の内容について報告を受けました。発言要旨を掲載します。(文責事務局)

「意見書」を提出 三者協議を求めていく

弁護団長 鈴木 達夫

3月13日、東京高裁第12刑事部に、新証拠と弁護団「意見書」を提出しました。これに踏まえて、三者協議を求めていきます。高裁第11刑事部が、「鉄パイプの表面には不鮮明ながら損傷らしき痕跡が確認される」と言って、第2次再審請求を棄却しました。

これに対して弁護団「意見書」は、千葉大学名誉教授三宅洋一先生の解析によって、星野さんが写っている写真の鉄パイプには殴打した「痕跡」などまったく無いことを明らかにし、星野さんは無実であることを突きつけました。



異議審の焦点は、11人の現場目撃者の供述調書を開示させる

ことを突破口に、検察官が持っている全ての証拠を開示させることです。

もう一つ、弁護団が提出した新証拠によって、星野さんは殴打などしていない、無実であることを突きつけることです。

他の再審請求では、民間人の供述調書を開示しています。袴田事件でも、古くは徳島ラジオ商事件でも開示して、それが再審・無罪の決め手になっています。ところが、本件では一切出さないのです。

なぜ出さないのか、検察官は理由を言いません。推測ですが、11人の供述調書の中に、大事な証拠価値の高いものがあると考えています。だから「出さない」と言わざるを得ないのです。星野さんを取り戻すためには、11人の供述調書の開示が絶対に必要です。

皆さんが心血を注いで進めている全証拠開示100万人署名運動と連動して、裁判所を追い詰めて、何としても出させましょう。

三宅「鑑定意見書」

星野さんの殴打を否定

主任弁護人 岩井 信



「二郎丸写真」の高精度スキャニングデータを千葉大名誉教授三宅先生にお渡ししたので、先生は、そのデータをソフトや技術を駆使して、最大限分析して、その結果を意見書にしました。そこでは、高裁が「不鮮明ながら損傷らしき痕跡」と難癖をつけてきた陰を「一定幅の環状の線」と結論づけています。これは重要なポイントです。

第2次再審請求を認めなかった最初の原決定は、「損傷」と言っているわけですが、「損傷」というイメージは、規則性のない、あちこちにでこぼこがあり、シミであればシミが広がっている、そういうものを思い浮かべます。ところが「一定幅の環状の線」というのは規則性をもって、何か理由があつてつけられているものだということがイメージとして喚起されると思います。「損傷」と「一定の幅の環状の線」の対比においてどちらが真実なのかというのを、物である写真を突きつけることで、私たちが今まで言ってきた

ことが、言葉を得て主張ができるようになってきているということです。

もう一つ重要な課題になってきているのが証拠開示、「目撃証人の供述」です。これも証拠物に近い証拠価値をもっています。警察が初期の、星野さんに狙いをつけていない段階で証言をとっていますから、そこには無防備に真実の「残りかす」が残っている可能性が高いわけです。そこを読み解くことで実際の真実も明らかになってくる。よく「神は細部に宿りたもう」と言われますが、真実は細部に宿っています。必ずしも捜査機関の作出したとは思われない目撃証言、先ほどのネガと同じようなものがそこにあるはずだから、それを出せと言っているのです。

共犯者であれば、自分の責任をその人になすり付けるために供述は変わりやすいですが、第三者の証言は比較的信用されるというのが、一般的には裁判所でも通用しやすいロジックです。そういう第三者の目撃証言の調書を出してくれと言っているわけです。

ネガフィルムのデジタルデータの開示の次の発展は、まさに第三者の目撃証言というものを明らかにしていくことにあると思っています。皆さんの運動の力が着実に今実を結んでいるわけで、更に実を結ぶために一緒に頑張っていきたいと思っています。

現場目撃者の供述は 真っ先に見るべき証拠

弁護士 酒井 健雄



11名の目撃者の供述調書開示に関する「意見書」について。

検察官は、「現

場はすごい闘いで火炎ビンが飛び交っており、正確に記憶できたとは言えない。だから開示する価値がない」と言っています。それはそうなんです。Kr、Ao、Arさんたちも同じですね。「火炎ビンが・・・」と言う意味では、彼らの方が、機動隊との激突の当事者で、いつ再び機動隊の襲撃があるかも知れないという緊張感の中で、細かいことまで記憶できたとは言えないのです。3人と比べると、周りで見ていた人は、より正確に知覚できたと思います。

司法研修所では、星野さんの事件のような「共犯者」の供述が核心証拠で、それに基づいて有罪を認定するのは危険だと教わりました。人間の記憶はビデオカメラとは違います。教官は裁判官ですが、まず客観的な証拠で事実がどこまで明らかになるか、その上で、供述調書を見て行きなさいと教えます。

第三者はありのままを話せば良いわけです。少なくとも本人にとっては正確な記憶を、そのまま話していると考えられます。こういう証拠で現場の状況を明らかにしてから、そもそも危険な証拠である「共犯者」とか利害関係にある人の供述を見て行きましょう、となるわけです。客観的証拠と比較して「これは正確だ」となれば、供述証拠を信用して良いことになります。

3人の「共犯者」供述が正しいかどうかは、客観的状況を踏まえて判断する必要があります。確定判決は、11人の現場目撃者の供述を見ていませ

ん。11人の現場目撃者の供述は、まさに、真っ先に見るべき証拠であり、開示して当然です。

11人は、現場から5〜10メートルという距離で見えています。しかも記憶が鮮明なうちに、捜査官があれこれ誘導しないで調書がつけられています。現場の状況を明らかにするために良い証拠です。

全証拠開示について。刑法法の権威である田宮裕先生も言っていますが、再審は被告人の人権保障のためにあり、再審において全証拠開示が認められて当然なんです。

憲法上の権利、人権として、裁判の常識として、全証拠開示を求めて行きましょう。

9・6徳島刑務所デモ 共に頑張りましょう

弁護士 和久田 修



9月6日に徳島刑務所包囲デモがありますけれど、私が3回連続参加するこ

とになると思います。前回2回ともデモの翌日、星野さんとの接見を予定しましたが、2回目のデモの翌日の接見で、刑務所当局が私の接見に立ち会い

を付けると言い出した。今まで全く立ち会いがついてなかったわけですから、全くひどい許し難い対応です。この不当な攻撃を弾劾して、接見を拒否しました。その後の闘いで、12月には立会い無しの接見を勝ち取りました。

そういう対応を見ても包囲デモが刑務所にいかに衝撃を与えているかを示していると思います。直接、皆さんの声を星野さんに伝える、また在監している他の受刑者にも私たちの声を伝えることが刑務所と権力に打撃を与えていることは間違いありません。9月6日には、また共に頑張りましょう。

3月9日 ビデオ国賠控訴審結審

3月9日、東京高裁第9民事部（奥田正昭裁判長）で星野文昭さんのビデオ紛失国賠の控訴審第2回裁判が開かれ、結審しました。判決は5月13日（水）午後1時15分。809号法廷です。

この国賠訴訟は、星野さんの裁判の一番で、東京地裁（国）が証拠のビデオテープを、刑法に違反して警視庁公安部（都）に保管委託し、警視庁公安部が、このビデオテープを「紛失」したことを弾劾する裁判です。

警視庁では証拠品の管理に帳簿をつけることになっているにも関わらず、このビデオテープに限って「帳簿が存

在しない」と言うのです。これが「証拠隠滅」でなくてなんでしょう。

一番では、星野さんの証拠へのアクセス権を認める勝利判決を勝ち取りました。しかし、判決はビデオテープを見もしないで「証拠価値は低い」と断じました。ビデオテープは星野さんの無実を示す重要な証拠です。「証拠価値は低い」等断じて許せません。

国と都の「星野さんはビデオテープに何の権利もない」という控訴理由も許せません。これらを徹底的に弾劾して、闘い抜きました。判決日に全力で結集しましょう。

「現代の治安維持法と闘う会」が3・21集会 警察の盗聴やり放題を許さない

事務局 米山 實則

3月21日、セシオン杉並で「秘密保護法廃止！戦争に突き進む安倍政権をたおそう／盗聴法改悪を許さない3・21集会」が、「現代の治安維持法と闘う会」の主催で開かれ、210人が集まりました。

集会は、安倍政権が3月13日に閣議決定した「新捜査手法」関連法案を絶対に打ち破ることを宣言しました。この集会に参加して、「新捜査手法」が戦後の刑事司法を根本から変えらるゝでもない攻撃であり、その根源が安倍政権の改憲・戦争への突進にあることがよく分かりました。

「憲法と人権の日弁連をめざす会」事務局長の武内更一弁護士が講演に立ち、法案を徹底的に弾劾しました。まず、盗聴法の改悪です。盗聴の対象犯罪を一般犯罪にまで広げた上、警察官が立ち会いなしで、警察施設で盗聴し放題にするというのです。

次に「司法取引」は、他人の犯罪行為を密告したら、自分の罪が減免されるというもの。仲間を裏切ること、法制化し、闘いを破壊するつもりでもない攻撃です。

さらに、証人が名前も住所も明らか

にしないで証言できるというものです。被告人や弁護人にも知らせず、ビデオリンク方式で、法廷に出なくても良いとされます。運動にもぐり込んだ警察のスパイが、自分を隠したまま証言することすら可能になります。

「取調べの可視化」（録音・録画）を口実に日弁連執行部は、これらの攻撃をすべて認める大裏切りを行いました。しかし「可視化」は警察・検察の武器でしかありません。供述調書の正当化のためにのみ、録音・録画するのです。「可視化」は取調室で供述することを前提にしており、こんなもので弾圧と闘えないし、えん罪をなくすこともできません。治安弾圧を打ち破る最大・最良の闘いは完全黙秘です。

安倍政権は、日本の戦争国家への大転換を狙っており、治安弾圧激化はこれと完全に一体です。しかし、労働者民衆の闘いを解体していないという致命的な弱点を抱えたままです。

労働者民衆の団結強化と、国家権力の不当弾圧と対決する完全黙秘・非転向こそが、戦争と改憲を阻止する道です。これと一つに闘うことが、星野文昭さんを取り戻す道だと確信しました。

3・11反原発福島行動15

福島勝利で星野奪還の展望開く

福島取り戻す会・小松 勝子

星野暁子さんはニュース211号の面会記に、文昭さんが「今自分が一番描きたいのはフクシマと戦争だ」と話したことを書きました。星野さんはこのことをもって、郡山市で開かれた「3・11反原発福島行動15」に事実上結集されたと思います。

原発事故後4年間の福島の実情、東電・政府・行政の対応と施策に対して、押さえられない怒りが3・11集会として燃え上りました。安倍政権が原発事故などなかったかのように戦争政治と再稼働を進めようとしていることに、

全国から結集した1100人は団結した力をつくし、大打撃を与えました。集会後のデモには熱い声援が送られ、福島の住民の心からの共感と分厚い信頼が得られています。



3・11 反原発福島行動'15

福島共同診療所は地元紙の悪辣

な記事を跳ね除け、3月8日、200名を超える参加者をもって「福島シンポジウム」を成功させました。国鉄闘争においては、3月15日「被曝労働拒否をたたかう動労水戸支援共闘」が580名の結集で結成されました。福島大学での傷害事件でつち上げ不当逮捕は、見事な反撃で2月24日、釈放を勝ち取っています。

3・11集会はこうした勝利の地平に立ち、国労郡山工場支部の橋本光一実行委員長を先頭に意気高く闘いとられ、反原発闘争を主導する道を確実に歩んでいます。それは、動労水戸の青年労働者がこの行動を牽引し、福島職場から新たな青年労働者の結集が多数あったことに明らかです。

この団結した力の中心軸に、長期にわたる星野さんと暁子さんの不屈の闘いと、星野闘争が力強く位置しています。3月福島闘いの勝利は、星野さんが「すべての人間が、人間らしく生きられる社会の実現を」と訴える星野闘争の勝利でもあると考えています。

3・11の勝利を9月徳島刑務所包囲デモにつなげ、一日も早く星野さんを奪還しましょう。

にこやかな文昭と3ヶ月ぶりに面会

星野 暁子

徳島刑務所の受付に向かう桜並木の花々が、咲き始めた。3月26日快晴。3か月ぶりの面会。にこやかな文昭と対面した。

「手紙がまた届くようになって、元氣な暁子が面会に来てくれた。それに合わせて僕も元氣になった。暁子が元氣だと僕も元氣なんだ」と文昭は言った。「薬を飲まなかったことが、今回の入院の原因だ」と話すと、「薬を飲むことを、もっと積極的に位置づけた方がいい」と文昭。「もちろんそうしたい」と私は応えた。

前日の鈴木達夫弁護人との話では、「開示請求している11人の民間目撃供述を新たに位置づけなおす」ということを中心に議論ができたとのことだった。「鈴木さんと2時間、藤田城治弁護士とは3時間も話しをしたよ。暁子ともそんなふうに話ができるように、



星野暁子さん

早く出ななきゃならない」

宅下げした絵は、只見町の満開の桜の中を只見線の列車が走っている作品だ。「水害で一度廃線になったのが、住民の要望で一部再開になっているんだ。その再開の運動の中で作られた絵はがきを見て描いたんだ。動労千葉、動労水戸、それから福島で闘っている人たちへのエールをこめて描いたものだから、喜んでもらえるんじゃないかな。もちろん暁子の回復への喜びをこめて」と文昭。「桜の描き方がなかなか難しい。日本画などは、一本一本描いている。今回の描き方でいいと思っている」と続けた。

暁子の笑顔があるだけで

「3月29日の三里塚集会に行こうと思っている」と伝えると、「みんな暁子の笑顔があるだけで喜ぶんじゃないか」と文昭。「29日に集会をやる栗山公園は、思い出深い公園なんだ。68年2・26闘争で戸村一作さんが、機動隊に頭を割られて、そこから機動隊への認識が変わっていったんだ」昨年12月亡くなった森研一さんのことも話した。「ずっと、カンパを続けてくれた。

森さんの部屋を見てきたけど、質素でいかにも森さんらしかった。お別れ会、参加出来なかったからまた何らかの形でお別れ会をやりたい」と私は言った。「森君は、1971年三里塚仮処分闘争で統一被告団の団長だった。星野への思いをずうっと持ち続けてくれたんだ」と文昭。

3月27日。この日は、さらに温度があがって、桜も3分の1ぐらいは開花した感じだった。健康のことを聞いた。「今年は湿疹がひどい。眠る時に全身がかゆくなるので、かゆみ止めの薬を飲むようになってよくなっている。昨年からは胃腸が悪い。胃もたれして食事が進まない。胃炎の薬をもらってからは、食事もおいしく食べられるようになったよ。食物アレルギーと寒冷アレルギーがあつて、根本から治すようにすべきだけど薬で対応している」こんな話

を文昭は、快活に明るく話すので、まるで何かいい報告を聞いているような錯覚に陥る。

本の方は、『革共同の50年史』を中心に、7回大会、戦争問題、貧困問題など読んでいるようだ。読んでみて、いい本があつたら入れてほしいと言っていた。辻川慎一さんからも手紙が来たそうで、「うれしかったよ。めまいがあつたけど、おさまった。青年たちが自己解放的に立ち上がるのを、押さえつけてはいけないとあつた。自分の人生をかけて青年を獲得していることは、見習うべきだ。」と文昭。国鉄・労働運動と並んで、星野の絵画展も次々に全国で開催され、星野闘争がど真ん中に座る、拠点を打ち立てる闘いになっていることを確認しあつた。

次回、文昭の誕生日に合わせて面会に行くことも、とても喜んでくれた。

3・29三里塚全国集会

市東さんの農地取り上げ許すな！

3・29三里塚全国集会成为成田市栗山公園で開かれました。全国の労働者・



農民・学生・市民920人が結集、安倍政権の戦争政治と対決し農地を守る決意を示しました。

天神峰の市東孝雄さんは「農地裁判の抜き打ち結審は不当だ。沖縄・福島とともに、私の命である農地を守り、天神峰で有機農業を続けていく」と鮮明な闘志を表しました。

共同代表の戸村裕実さんが発言に立ち、「星野さんの心と闘いは常に三里塚と共にあります。安倍の戦争攻撃を許してはなりません。市東さんの農地を守ろう」と訴えました。

星野文昭さんの歩みと裁判・再審

1946. 4. 27 札幌市に生まれる
 1962. 4 道立月寒高校入学、翌年、生徒会長をつとめる
 1966. 4 高崎経済大学入学、不正入試阻止闘争に参加
 (記録映画「庄殺の森」に登場)
 1969 同大学再建自治会執行委員会副委員長就任
 1971 春 成田国際空港反対闘争支援のため千葉県三里塚
 に常駐 7月、9月の闘争で指名手配を受ける
 1971. 11. 14 沖縄返還協定批准阻止闘争(渋谷闘争)に参加
 1名の機動隊員がデモ隊との衝突で火傷死(渋谷事件)
 1972. 2. 21 渋谷事件で殺人罪指名手配を受ける
 1975. 8. 6 不当逮捕
 1979. 2. 13 死刑求刑、死刑阻止12万筆署名集まる
 8. 21 一審判決、懲役20年
 12. 2 「星野・奥深山・荒川三君を救う会」結成
 1983. 7. 13 二審判決・無期懲役
 1986. 9. 17 暁子さんと獄中結婚
 1987. 7. 17 最高裁上告棄却・無期懲役確定
 10. 30 徳島刑務所移監
 1988. 杉並と徳島で「救う会」発足
 (以降、全国で27の救援会が結成されている)
 1990. 11. 27 父、三郎さん逝去
 1991. 5. 15 再審弁護団結成
 1996. 1. 28 「星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議」発足
 4. 17 再審請求書提出
 8 「ゴキブリを踏んだ足を洗った」として20日間の懲罰
 2000. 2. 22 再審請求棄却決定
 2. 24 異議申立
 2004. 1. 19 異議申立棄却
 1. 23 最高裁に特別抗告
 2006. 6 友人面会実現(以降、94人が面会)
 2007. 6. 8 母、美智恵さん逝去
 2008. 7. 14 最高裁、特別抗告棄却決定
 2009. 11. 27 第2次再審請求書提出
 2010. 3. 24 東京高裁に対して証拠開示請求
 3~4 星野さんに2度の懲罰(1週間の閉居罰と戒告)
 2011. 4. 4 ビデオ国賠訴訟提訴
 11. 14 面会・手紙国賠訴訟提訴
 2012. 2. 5 徳島刑務所包囲デモを600名で闘う
 3. 30 東京高裁第11刑事部(若原正樹裁判長)が再審棄却決定
 4. 3 東京高裁に異議申立
 5 全証拠開示大運動開始
 12. 4 証拠開示請求書提出
 2013. 5. 17 証拠開示を求める弁護団意見書提出
 9. 8 9・8徳島刑務所デモ
 2014. 6. 29 星野全国集会を670名で勝ち取る
 7. 18 面会・手紙国賠判決
 9. 9 ビデオ国賠勝利判決
 11. 29 11.29全国集会に470名が結集
 2015. 3. 13 弁護団「意見書」提出

全証拠開示・第2次再審署名 59,685 筆(3月31日現在)

インフォメーション

■ 大阪・豊中絵画展

日時 4月18日(土)~19日(日)
 場所 とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」
 (阪急宝塚線豊中駅西側エトレビル5階)
 ※同じ場所で特別企画 4月18日(土)18時~
 「星野文昭さんの絵画に思いをよせる集い」
 日時 4月20日(月)~22日(水)
 場所 おかまちコミュニティーカフェ Kitto(きっと。)
 (阪急宝塚線岡町駅・岡町商店街桜塚ショッピングセンター2階)
 主催 北大阪労組交流センター
 婦人民主クラブ全国協議会大阪北支部
 協賛 大阪・星野文昭さんを取り戻す会

■ 徳島絵画展

日時 4月27日~29日
 場所 徳島駅前ポッポ街特設会場
 主催 徳島星野文昭さんを救う会

■ 4・28 沖縄デー闘争

日時 4月28日(火)16時~デモ(新橋駅から国会議事堂へ)
 場所 新橋駅S L広場

■ 静岡絵画展

(獄壁を越えた「愛と革命」星野文昭・暁子の闘い~星野文昭展)
 日時 4月29日~30日
 場所 静岡市民ギャラリー第5展示室(静岡市葵区追手町5-1)
 主催 星野文昭展実行委員会

■ 沖縄星野絵画展

日時 5月5日(火)~10日(日)
 場所 那覇市民ギャラリー(パレットくもじ6階)
 主催 星野文昭絵画展を成功させる沖縄の会
 後援 沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会

■ ビデオ国賠控訴審判決公判

日時 5月13日(水)13時15分
 場所 東京高裁 809号法廷

■ 面会・手紙国賠控訴審第3回公判

日時 5月20日(水)11時
 場所 東京高裁 809号法廷

国賠裁判

● 財政報告 2015/3 単位円

- (1) 収入 390,134
 ①賛同金 102,000 ②基金 13,000 ③カンパ 127,239
 ④頒布物売り上げ 147,430 ⑤繰越金 465
 (2) 支出 389,606
 ①獄中支援、処遇関係費 37,520
 ②救援運動経費 352,086
 通信費 22,413 発送費 116,020 運営費 67,432
 頒布物制作費 138,498 コピー 7,150 事務経費 573
 (3) 繰越金 528

● 第3期再審カンパ会計 2015/3

- (1) 3月カンパ 228,600 (累計 951,835)
 (2) 3月支出 145,641
 (3) 前月繰越金 -444,917
 (4) 翌月繰越金 -361,958

第4期再審250万円カンパのお願い

▲3月も再審カンパを大変ありがとうございました。住所不記載でお振り込み下さいました方に、この場をお借りしてお礼申しあげます。▲3月13日、弁護団は、新証拠と「意見書」を東京高裁に提出しました。再審闘争は、運動の発展とあいまって、「11名の現場目撃者の供述調書」の開示を迫る新段階に突入しました。▲更に、星野さん無実の新証拠のための闘いをグイグイと進めて行きます。そのための

費用も必要です。▲今月の再審カンパで赤字幅を大きく削減して頂きましたが、まだ38万円余の赤字が続いております。今期250万円カンパの達成(残り157万円)を心から訴えます。

カンパ送金先

郵便振替口座 00110-5-155521

〒105-0004 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階

星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議

TEL 03-3591-8224 FAX 03-3591-8226